

予算委員長小野寺五典君解任決議案

右の議案を提出する。

令和六年三月一日

提出者

山井和則

奥野総一郎

階 猛

大西健介

井坂信彦

早稻田ゆき

石川香織

米山隆一

藤岡隆雄

山岸一生

賛成者

安住 淳

阿部知子

青柳陽一郎

青山大人

荒井 優

伊藤俊輔

泉 健太

稲富修二

梅谷 守

江田憲司

枝野幸男

おおつき紅葉

馬淵澄夫	伴野豊	野田佳彦	中谷一馬	堤かなめ	白石洋一	重徳和彦	近藤和也	小宮山泰子	城井崇	金子恵美	逢坂誠二	小沢一郎
牧義夫	福田昭夫	野間健	中村喜四郎	手塚仁雄	末松義規	篠原豪	近藤昭一	小山展弘	菊田真紀子	鎌田さゆり	岡田克也	大河原まさこ
松木けんこう	太栄志	馬場雄基	長妻昭	寺田学	鈴木庸介	篠原孝	坂本祐之輔	後藤祐一	玄葉光一郎	神谷裕	岡本あき子	大串博志
道下大樹	本庄知史	原口一博	西村智奈美	中島克仁	田嶋要	下条みつ	櫻井周	神津たけし	源馬謙太郎	菅直人	落合貴之	大島敦

緑川貴士

森田俊和

森山浩行

谷田川元

屋良朝博

山岡達丸

山崎誠

山田勝彦

柚木道義

湯原俊二

吉川元

吉田統彦

吉田はるみ

笠浩史

渡辺周

渡辺創

予算委員長小野寺五典君解任決議

本院は、予算委員長小野寺五典君を解任する。

右決議する。

理由

過去二番目の規模である令和六年度総予算は、物価高に苦しむ国民のためにも、十分な質疑時間をもって慎重に審査すべきである。

然るに、予算委員長小野寺五典君は、審議が尽くされていないにもかかわらず、自らの職権で強行に質疑を打ち切る日程を決定した。昨年 of 質疑時間にも満たない時点で質疑を終局させ、採決を強行する委員会運営は、前代未聞の暴挙である。

今般の予算審議において、自民党の裏金問題で当該議員が政治倫理審査会に出席するまでに、多くの質疑時間を費やさざるを得なかった。その反省もなく質疑を打ち切り、政倫審と同時刻に集中審議を開く委員会運営は、予算の審議を軽んじているだけでなく、裏金問題隠し、裏金問題幕引きとの誹りも免れない。

民主主義の基本である国会審議を身勝手に打ち切り、国民不在の委員会運営を強行する小野寺五典君は、予算委員長の任にあらず、即刻、解任すべきである。

以上が本決議案を提出する理由である。